○美利河ダム（今金町）

（施設概要）

・美利河ダムは、洪水調節・流水の正常な機能の維持・かんがい用水の補給・発電の目的を持つ多目的ダムです。

・昭和３７年に発生した大雨を主要な対象洪水として計画され、昭和５４年に着手、平成３年に完成した重力式コンクリートとロックフィルの複合型ダムです。

（見学箇所）

・魚道観察窓・主ゲート室

・堤頂・監査廊内

（見学時間）

・50分（最短）～90分（最長）

（見学目安人数）

・1枠あたり20人/班×1回

＊最大40人

（ただし、見学内容･時間は要調整）

（施設までのアクセス）

・JR長万部駅より車で約30分

・高速道路国縫ICから約15分

○美利河ダム（今金町）

【駐車場・その他施設】

・駐車場：美利河ダム管理支所（見学開始箇所）
　および魚道観察窓近傍（見学終了箇所）に大型バス対応の駐車場有り

・トイレ：あり（美利河ダム管理支所内）

・エレベーター：なし

【オススメポイント(周辺の観光スポットなど)】

・近くに、令和4年に北海道遺産に選定された「今金・美利河の金山遺跡」や「ピリカ旧石器文化会館」があり今金町の歴史に触れることができます。

・美利河ダムと同時に建設された「クアプラザピリカ」では温泉宿泊だけでなくキャンプ、スキー、イチゴ狩りも楽しめ、レストランではダムカレーを味わうことができます。

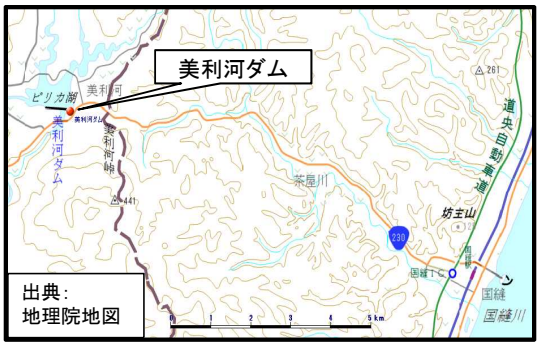
・堤頂の長さを活かして夏はマラソン、冬は歩くスキーなどのイベントが開催されます。

【注意事項】

・施設内は、お貸しするヘルメットの着用をお願いします。

・通常コース（昇り階段225段、下り階段252段）には一部高所の階段（前述下り階段の内163段）がありますので、そのような場所を歩行可能な方のみ参加可能です。

・高所の階段を通らないコース設定（昇り階段無し・下り階段59段）も可能ですので、その際は事前にご相談下さい。

・バスに乗車したままダム見学ができる「ダム周回コース」も可能ですので、事前にご相談下さい。
　その際は、職員がバスに乗車し施設説明します。

【位置図】